

フリーチョイス

秋田県を調べよう

基本

解答

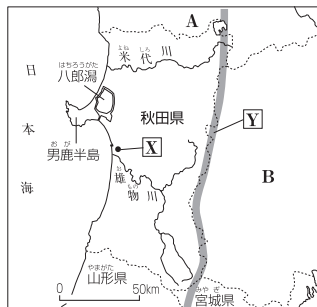
組	
番 名 前	

- 1 秋田県の位置と自然 ★秋田県の位置や周辺の県、自然環境がわかりますか。
次の各問いに答えなさい。➡(1)本州北部、南北に長く6つの県からなる地方。

- (1) 日本を8つの地方に区分したとき、秋田県は何地方にふくまれますか。
(2) 右の地図の[X]は、秋田県の県庁所在地である。この都市を何といいますか。
(3) 秋田県の周辺に位置する、右の地図のAとBの県を、何といいますか。
(4) 秋田県の東、(1)の地方のほぼ中央を南北にはしる、右の地図の[Y]の山脈を、次から選びなさい。

[太平 丁岳 奥羽 出羽]

➡この山脈を境にして、太平洋側と日本海側の気候に分かれる。



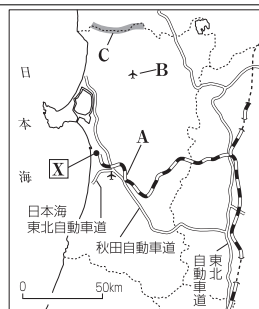
- 1 <6点×5> /30

(1)	東北地方
(2)	秋田市
(3)	A 青森県 B 岩手県
(4)	奥羽 山脈

採点基準 (2)「秋田」も可。

- 2 秋田県の交通網の整備と観光地 ★秋田県の交通網の整備と地域の結びつき、観光地がわかりますか。

- 右の地図を見て、次の各問いに答えなさい。
(1) 東京都と結ばれている、Aの新幹線を何といいますか。➡東北新幹線の盛岡市から秋田市を結ぶ。
(2) Bの空港は、秋田県で2番目に開港した。この空港を次から選びなさい。
[秋田 由利本荘 湯沢 大館能代]
(3) 自然を生かした観光地として見直されてきたCの山地は、日本最大のぶなのなどの原生林があり、ユネスコの何に登録されていますか。
(4) [X]市で行われる、東北四大夏祭りの一つを書きなさい。➡[X]市は秋田市。ねぶた(青森市)、七夕(仙台市)、花笠(山形市)。
(5) 秋田県では、日本海の対岸諸国との交流が活発である。何交流といいますか。
➡奥羽山脈と出羽山地にはさまれた盆地。かんがい施設の充実と冷害対策で米作地帯。



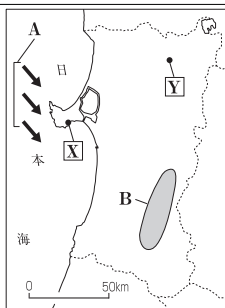
- 2 <7点×5> /35

(1)	秋田新幹線
(2)	大館能代 空港
(3)	世界自然遺産
(4)	竿 灯
(5)	環日本海交流

採点基準 (3)「世界遺産」も可。

- 3 秋田県の気候と産業 ★秋田県の気候と産業のようすがわかりますか。

- 右の地図を見て、次の各問いに答えなさい。
(1) 日本海側の地方に多くの雪をもたらす、Aの風を何といいますか。➡冬に大陸からふいてくる。
(2) 稲作地域であるが、秋田県内でも積雪量が多い、Bの盆地を何といいますか。➡日本有数の豪雪地帯。
(3) [X]市で行われる冬の伝統行事を、次から一つ選びなさい。➡[X]市は男鹿市。男鹿半島は観光地。
[犬っこ祭り かまくら 雪祭り なまはげ]
(4) [Y]市の伝統的工芸品を、次から一つ選びなさい。
[樺細工 曲げわっぱ 川漆塗器 杉桶樽]
(5) 米の単作が中心の秋田県では、雪におおわれる長い冬の間、昔から農家の副業がさかんで、また、材料や技術に恵まれたことから、何工業が発達しましたか。



- 3 <7点×5> /35

(1)	北西の季節風
(2)	横手盆地
(3)	なまはげ
(4)	曲げわっぱ
(5)	伝統工業

採点基準 (1)「季節風」、「モンスーン」も可。(5)「伝統工芸」、「伝統産業」、「在来工業」、「地場産業」も可。

ポイント Check!

秋田県のあらまし

位置と県庁所在地	
地形	東に奥羽山脈、中央に出羽山地、この間に横手盆地、北に白神山地、西に日本海や秋田平野など

秋田県の交通と産業

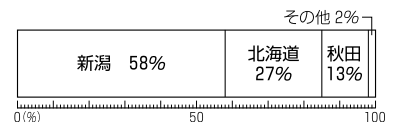
交通	秋田新幹線、秋田空港、大館能代空港、秋田自動車道、東北自動車道
農業	稲作中心(秋田平野、横手盆地、大湯村、能代平野)→減反政策の影響。りんご
工業	機械、木材・木製品。伝統工業…曲げわっぱ、樺細工、白岩焼、春慶塗、秋田八丈、酒造業
観光業	田沢湖、男鹿半島(なまはげ)、白神山地(世界遺産)、秋田市(竿灯)

しっかり Check!

答えはうら面にあるよ!

- ① 秋田県には、日本三大美林の一つに数えられる美林がある。この美林は、何という針葉樹ですか。
② 秋田県内を、北西から南東(南東から北西)に走る高速道路を、何といいますか。
③ 男鹿半島の東部にあり、琵琶湖につぐ広さをもっていたが、干拓で縮小された湖を何といいますか。
④ 横手市で、雪の多い2月中旬ごろにつくられ、全国的に知られている、冬の伝統行事は何ですか。
⑤ 秋田県では、ロシアや韓国など、日本海対岸の国や地域と貿易がさかんになってきているが、貨物輸送に使われている船を、何といいますか。

作図をマスター! の答え



〈解き方〉 目もりは、1%きざみである。北海道の区切りは、新潟の58(%) + 27(%)で、85(%)の目もりのところに縦の線を入れればよい。日本の原油輸入依存率(生産と輸入の合計に対する輸入の割合)は、99.7%である。国内生産量は835千tで、全体の0.3%にしかならず、輸入にたよっている。秋田県は、国内生産量の13%をしめている。